

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-IV-12

4-IV-12

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	宿泊施設等でのホスピタリティの向上
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡観光交流機構
事業(施策)名	12 飲食店・土産物店の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組	関連団体	新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市観光振興課、佐渡市農業政策課、県観光協会
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○ 多様な来訪者への対応に向けて、飲食店・土産物店でのホスピタリティの向上を図る。	
	【事業内容】	○ 飲食店・土産物店の従業員及び関係者を対象に、ホスピタリティの向上に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ● 「新潟・佐渡観光圏」事業としてトリップアドバイザー導入セミナーを実施し、ユーザーの口コミや施設情報をインターネット上に掲載するよう図る。 *トリップアドバイザーは、ホテルや宿泊施設、レストラン、観光名所などの旅行に関する体験談や価格比較ができる世界最大の口コミサイトのこと。(出所:ジャパンワールドリンクWEBサイト) 	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ● 「新潟・佐渡観光圏」事業としてトリップアドバイザー導入セミナーを実施することが出来なかった。 ● インバウンドの地方誘客促進のための専門家派遣事業により講師を招き、現在のコロナ禍において佐渡が観光地として選ばれるための対応方法、準備策、消費単価を上げるためのブランディングの必要性の課題を協議した。(開催回数:3回) 	
課題・今後の取組	【課題】	■ 外国人観光客へのPR周知が不足している。	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の資源を活かして市民の生業となるように島内観光関連業者が連携協力し、海外からも来訪してもらえるような佐渡のPRをしていく。 ■ 昨年度実施出来なかった「新潟・佐渡観光圏」事業のトリップアドバイザー導入セミナーを実施する。併せて宿泊施設・観光立ち寄り施設従業員を対象に「おもてなし研修」を実施する。 	
事業評価	【事業の達成度】	○ 計画どおり目標を達成できたことからBとした。	
	【事業実施の効果】		
	【総合評価】		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。